

## 株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 今年も「ウォームビズ」で 10%以上の節電を目指します！

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、今年度も12月1日（木）から本店をはじめ全店で暖房時の室温を政府推奨の19℃（昨年冬20℃）に設定するなど「ウォームビズ」に積極的に取り組み、昨年度比10%以上の節電を目指してまいります。

併せて、電力消費量の約3割を占める家庭部門においても積極的な節電を行うため、役員・行員ならびにパートタイマーの各家庭でも「家庭における節電運動」を実施いたします。

なお、当行では今夏は昨年度比15%の節電を目指して節電活動に取り組み、円町支店（京都市）をはじめ昨年9月以降の新規開設店舗を除く店舗合計では、昨年度比15.5%の削減を達成しております。

新規開設店舗を含む全体では13.2%削減いたしました。

当行では、平成20年3月に「環境方針」を制定、本部役員で構成した「環境会議」ならびに本部組織横断的な「環境委員会」を設置し、中期的（平成20年度～平成24年度）な行動計画「第一次環境プラン」や「平成23年度環境プログラム」を策定するなど積極的に環境保全に取り組んでおります。

今年度もこの環境プログラムに基づき、営業室の温度調節を行うなど「ウォームビズ」を実施して、節電への取り組みを推進していきます。

## 記

## 1. 「ウォームビズ」実施内容

## (1) 実施期間

平成23年12月1日（木）から平成24年3月31日（土）まで全店で実施

## (2) 主な実施内容

温度調節について	・営業室の室温を19℃（政府推奨）とします。 ・退社予定時刻の1時間前を目処に空調を停止します。 ・店舗外ATMについても温度設定を見直します。等
行員の服装について	厚手のアンダーウェアを着用するなどして調整します。
電気の使用について	・営業室・ロビー等日常点灯している照明を25%間引きます。 ・長時間離席する際のパソコンを電源オフする等、使用頻度の低い機器の電源オフを徹底します。 ・電照ポスターケースを消灯します。等

節電監視委員の設置	各店舗に「節電監視委員」を設け、今回の節電対策リーダーとして積極的に節電に取り組みます。
デマンド監視装置の活用 ( 1 )	目標デマンド値を昨年最大値のマイナス 10% に設定します。既設置店は 51 カ店で、今後拡大していきます。
その他	別紙 1 の「ウォームビズチェックリスト」を制定し、温度調節や電気の使用に関して各施策の実施状況を月 3 回 ( 1 0 日、2 0 日、月末 ) を目処に検証します。

1 . デマンド監視装置...電気料金はデマンド部分(定額)と従量部分に分けられる。デマンド料金は過去 11 ヶ月の最大使用量によって決定される(デマンドを抑えることで電気料金は大幅に抑えられる)。当装置はあらかじめ設定したデマンド値について、機器の予測機能により、超過しそうになると警告を鳴らす装置で、空調や照明を手動で落とすことでデマンド値が抑えられる。

## 2 . 家庭部門 ( 当行役職員・パートタイマー 等 ) での取組内容

家庭の電力使用量昨年対比 1 0 % 以上削減を目標に、当行役職員・パートタイマー等は「節電のポイント ( 別紙 2 )」「冬の節電チェックシート」に基づき、家族一丸となって積極的に節電に取り組みます。

名 称	「家庭における節電運動」
目 標	家庭での「電力使用量昨年対比 1 0 % 以上削減」の達成
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンは室温 2 0 を目安に設定。</li> <li>・電気カーペットは人のいるところだけ暖める。</li> <li>・日中は照明を消して、夜間も同じ部屋で過ごすなど、利用を減らす。</li> <li>・テレビは省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要なとき以外は主電源を消す。</li> <li>・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。 等</li> </ul>

## 3 . 今夏の節電活動の結果について

- ・ 昨年 9 月以降の新設開設店舗を除き 1 5 . 5 %削減 ( 昨年度比 )
- ・ 昨年 9 月以降の新設開設店舗を含め 1 3 . 2 %削減 ( 昨年度比 )

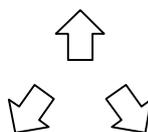
<ご参考>

1. 「第一次環境プラン(平成 20 年度～平成 24 年度)」について

数 値 目 標	<p>当行の CO<sub>2</sub> 排出量について平成 19 年度 (CO<sub>2</sub> 排出量 10,687 t) を基準として、平成 24 年度までに、CO<sub>2</sub> 排出量目標 9,084 t 以下、総量で 15% 以上削減。</p> <p>平成 20 年度・21 年度・22 年度で、平成 19 年度比削減目標 8% は達成。</p>
銀行本体の取り組み	省エネ活動、排出権の購入等
お客様・地域社会に向けた取り組み	「京都モデルフォレスト協会」等への積極参加、環境配慮型商品・サービスの提供、排出権取引への対応 等
従業員の取り組み	全役職員の家族における「エコライフ」への取り組み 等

2. 「平成 23 年度環境プログラム(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)」について

銀行全体の取り組み	
<p>&lt;数値目標&gt;</p> <p>当行の CO<sub>2</sub> 排出量について平成 19 年度 (CO<sub>2</sub> 排出量 10,687 t) を基準として、平成 23 年度までに、CO<sub>2</sub> 排出量目標 9,404 t 以下、総量で 12% 以上削減。</p>	<p>&lt;主な活動計画&gt;</p> <p>省エネ活動の推進 環境に配慮した店舗設計 低公害車の導入 紙使用量の削減 資源リサイクルの推進 グリーン購入の推進 情報開示の充実 排出権取引の取り組み</p>



お客様・地域社会に向けた取り組み
<p>森林整備活動への積極的な参加 「京銀ふるさとの森」の育成 環境配慮型商品・サービスの提供、環境保全事業のサポート</p>

従業員の取り組み
<p>全役職員の家族における「エコライフ」への取り組み 環境ボランティア活動への積極的な参加 環境教育への参加</p>

以 上

ウォームビズチェックリスト (H23 年度)

この10日間を振りかえって、実施状況を評価して下さい。  
該当のない項目は斜線として下さい。

【評価基準】

- ...できていた。
- ...概ねできていたが、一部できていないことがあった。
- ×...概ねできていなかった。

店番	部店名	点検者

〔温度調節について〕

No.	項目	評価
1	空調の温度設定は 19 となっているか。	
2	目標退行時間の 1 時間前を目途に空調を停止しているか。	
3	店外 ATM、ATM コーナーの温度が適正か。(室温 20 が目安)	
4	業務終了後、ブラインドを閉めているか。(日中の太陽熱による保温効果を高める)	
5	空調稼動中は窓を閉めているか	

〔電気の使用について〕

No.	項目	評価
6	未使用の部屋やトイレ・廊下・会議室等の照明は停止しているか。	
7	未使用の部屋やトイレ・廊下・会議室等の空調は停止しているか。	
8	開店前のロビー照明は消灯しているか。	
9	閉店後のロビー照明は消灯しているか。	
10	以下の電気製品について長時間未使用時は主電源を落としているか。(パソコン、プリンター、コピー機、シュレッダー、食堂のテレビ/ビデオ)	
11	コピー使用後は節電モードにしているか。	
12	空調の設定温度、電気の使用については、貼り紙・シール等で注意喚起を行っているか。	

〔車両関係について〕

No.	項目	評価
13	タイヤの空気圧は適正か。	
14	不要な荷物を積んでいないか。	

# 節電のポイント

## 家庭での節電対策の基本

- 減らす  
設定を変更するなどして、使い方を工夫する。
- ずらす  
生活スタイルや電化製品の使うタイミングをシフトする。
- 替える  
より省エネ・節電効果の高い機器に切り替える。

## 節電のコツ

	節電効果	
	削減率	削減消費電力
<b>暖房機器</b> 暖房の控え過ぎによる体調不良などに注意し、無理のない範囲で取り組みましょう。		
エアコンは室温20℃を目安に設定しましょう。 (設定温度を2℃下げた場合)	約7%	9.8W
電気カーペットは人のいるところだけ暖めましょう。	約7%	9.8W
電気こたつはこたつ布団に上掛けなどを併用しましょう。	約7%	9.8W
<b>照明</b>		
日中は照明を消して、夜間も同じ部屋で過ごすなど、利用を減らしましょう。	約4%	5.6W
<b>テレビ</b>		
省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要なとき以外は主電源を消しましょう。 (標準省エネモードに設定し使用時間を2/3に減らした場合)	約2%	2.8W
<b>その他</b>		
冷蔵庫の設定を「弱」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまないように心掛けましょう。	約1%	1.4W
炊飯器は早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊いて、冷蔵庫で保存しましょう。	約1%	1.4W
長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。	約1%	1.4W

節電目標を達成するには皆さん一人一人の努力が何よりも大切です。  
10%削減に向けてできることから取り組んで行きましょう！